



特定非営利活動法人日本冒険遊び場づくり協会  
2017年度 活動団体応援プログラム 活動報告書  
守谷ひがし野プレイパーク（茨城県守谷市）

【団体紹介 HP】 <http://bouken-asobiba.org/play/asobiba-113.html>

## 1年間の活動の概要

- ・月に1回、守谷市北園森林公園でプレイパークを開きました。
- ・春に駅前広場であったマルシェで木工遊びコーナーを出したところ、とても人気があり、子どもたちは熱中して、のこぎりや金づちで好きなものを作っていました。
- ・夏は小高い丘にブルーシートを敷き、水で流してウォータースライダーを作ってあそびました。大人も子どもも楽し〜く滑りました。
- ・秋は、絵の具を出して、お絵かきコーナーを作り、好きな絵を楽しく描ける場を創りました。
- ・冬は焚火で焼き芋をしたり、みんなで持ち寄った切った野菜を鍋に入れて、豚汁を作ったり、餅を焼いたりして、ほかほかと楽しみました。

## 次の1年間でチャレンジしたいこと！

- ・自然の中で遊ぶ楽しさをもっと身近に感じてほしいので、平日にプレイパークの場所を開放して、1、2週に1回くらい未就園児対象の外遊びサークルを会費制で開きたい。そのために、月ごとにどんなことをやるのか、どんな遊びをするのか、計画を立てて、SNSを使って情報発信していきたい。
- ・月1回でのプレイパークでは、参加者がお客さんにならないように、積極的にコミュニケーションをはかっていき、準備や片付けなど協力してもらえるように、つながりをもっていきたい。



**【運営メンバーから一言！】**身近な自然にもっと触れて、季節の移り変わり、風や温度を肌を感じながら、自分をいっぱい出せる場所、やりたいことをやれる場所、お母さんも安心して子育てを楽しめる場所。そんな遊び場を創っていただけたらな、と思います。何より、自分自身がそれを体感しながら、プレイパークでの時間を過ごしたいです。来てくれる人を巻き込みながら、遊び場での楽しいつながりを生み出していきたいです！（代表 前瀧 真由美）

**【協会から応援メッセージ！】**・「スタッフ3人がみんなすてき」：スタッフはみんないつも笑顔。代表のまあちゃんが所用のため不在だった開園もきょうちゃん&ふみちゃん二人でちゃんと成立。一人に依存しすぎない、たくましい3人です。 ・「年間スケジュールがばっちり」：年度当初に作られるチラシに年間スケジュールがずばっと記載。腹が据わっています。これってなかなかできませんよね。 ・「みんなで準備&片付け」：終了時間の45分前からスタッフがぼちぼち片付けし始めると、参加している子どももリヤカーに乗りながら、親もおしゃべりしながら当たり前のように一緒に片付けていく。30分程度で倉庫に荷物がすっと収まりました。まったねえー！（地域運営委員（茨城）山岸主門）

活動団体応援プログラムは、各地の冒険遊び場づくりを全国の仲間たち（協会）が応援するプログラムです。

参加をご希望の方は、日本冒険遊び場づくり協会までお問い合わせ下さい。【協会 HP】 <http://bouken-asobiba.org>